

令和6年度第11回教育研究評議会議事要旨

日時 令和7年3月12日(水) 14時30分～15時35分

場所 第一会議室 (Zoom 併用)

出席者 21名

長谷山理事長、穴沢学長(議長)、江頭副学長、片桐副学長、齊藤大輔副学長、沼澤副学長、高橋保健管理センター所長、尾形言語センター長、大津 CGS 教育支援部門長、プラート CGS グローカル教育部門長、玉井 CGS 産学官連携推進部門長、白田経済学科長、鈴木商学科長、坂東企業法学科長、乙政現代商学専攻長、籾本アントレプレナーシップ専攻長、中島教授、石川教授、小倉教授、赤塚教授、嘉瀬教授

公欠者 7名

米澤理事・事務局長、齋藤一郎副学長、深田情報総合センター長、木村社会情報学科長、岡部一般教育系学科主任、西村教授、三浦教授

陪席者 3名

伊藤監事、柏木監事、布施監事

議事に先立ち、穴沢学長から2月12日開催の令和6年度第10回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われたところ、中島教員から、懲戒処分に係る議事概要について追記内容について提案があり、追記内容については、精査したうえで持ちまわる旨学長から発言があった。

議題1. 情報総合センター長の選出について

穴沢学長から、深田情報総合センター長の退職に伴い、後任として、学部・大学院合同教授会で承認された木村泰知教授に依頼したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

また、穴沢学長から、木村情報総合センター長の任期は、深田情報総合センター長の残任期間である令和7年4月1日から令和8年3月31日の1年間である旨の説明があった。

議題2. 学科長及び学科主任の選出について

穴沢学長から、3月5日開催の学部教授会において、審議資料1のとおり次期学科長及び学科主任が選出されたことを踏まえ、当該5名に学科長及び学科主任を依頼したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、穴沢学長から、次期学科長及び学科主任の任期は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間である旨の説明があった。

議題3. 現代商学専攻長の選出について

穴沢学長から、乙政現代商学専攻長の任期満了に伴い、3月5日開催の現代商学専攻教授会において、次期現代商学専攻長選出の投票を行ったところ、乙政教授が再任されたことを踏まえ、乙政教授に現代商学専攻長を依頼したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

また、穴沢学長から、乙政現代商学専攻長の任期は、令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間である旨の説明があった。

議題4. 特任教授及び特任准教授の称号付与について

全学人事委員会委員長である片桐副学長から、審議資料2-1から2-6に基づき説明がなされ、審議資料2-1にある5名に、特任教授及び特任准教授の称号を付与したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり4名に特任教授、1名に准特任教授の称号を付与することで承認された。

議題5. グローカル・コモنزの設置及びリカレント教育推進室の設置について

穴沢学長から、審議資料3に基づき説明がなされ、グローバル・コモنزの設置及びリカレント教育推進室の設置について提案があり、種々意見交換がなされた結果、次回の教授会で規程改正案及び組織図案を提示したうえで、審議することとなった。

議題6. マラヤ大学との相互理解覚書及び学生交換協定更新について

国際連携本部長である江頭副学長から、審議資料4に基づき説明がなされ、マラヤ大学との相互理解覚書及び学生交換協定更新案について提案があり、審議の結果、承認された。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、4月16日（水）14：30に開催する予定である。

以 上